

システム化の例

●立体格子を基本の形としてストリートファニチャーの用途や場所により組み合わせ方や大きさ、形の変化を計る。

●立体格子の中にサイン、ベンチ、プランター、照明、時計、ゴミ入れ、電話などを組み込む。

●個店のファサードや店内にも、立体格子が影響を与え歩道との一体感を計る。

●広場は歩道のシステム化との変化を感じさせ、大テーブルや丸たいすなどで自然な素材としての木の造形化を考える。



●個店ファサード●



●バスストップ●



●街路電話柱●

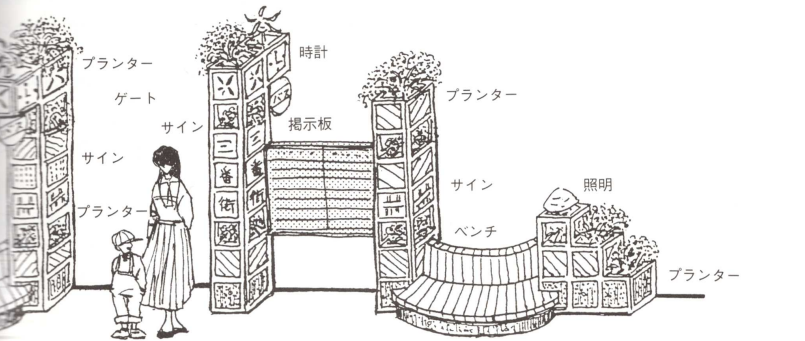


●広場電話ボックス●



●街路ベンチB●

●街路ベンチA●



●広場(葉っぱのテーブル・花の彫刻ベンチ)●